

2026年7月28日

各位

会 社 名 大 塚 ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 CEO 井 上 眞
(コード番号：4578 東証プライム)
問 合 せ 先 IR 部 長 小 暮 雄 二
(TEL 03-6361-7411)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日に公表しました2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績予想（2026年1月1日～6月30日）を、下記のとおり修正します。

記

1. 業績予想の修正について

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想数値の修正

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前 中間利益	中間利益	親会社の所有 者に帰属 する中間 利益	基本的 1 株 当たり 中間利益
単 位	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	1,218,000	173,000	175,000	172,000	131,000	128,000	243.07
今回修正予想(B)	1,332,000	280,000	278,000	285,000	218,000	215,000	407.90
増 減 額 (B - A)	114,000	107,000	103,000	113,000	87,000	87,000	
増 減 率 (%)	9.4%	61.8%	58.9%	65.7%	66.4%	68.0%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 12 月期中 間期)	1,180,766	239,221	242,118	226,343	175,863	173,529	326.12

2. 修正の理由

当中間連結会計期間において事業が好調に推移したことにより、2026年2月13日に公表した業績予想を上方修正いたしました。

当中間連結会計期間においては、医療関連事業において米国の「ジンアーク」および欧州の「エビリファイ メンテナ」の後発品の参入が当初想定より遅れたことに加え、抗 APRIL 抗体「ボイザクト」、抗精神病薬「レキサルティ」、抗悪性腫瘍剤「ロンサーフ」等が好調に推移したことに加えて、主に米ドルやユーロに対する円安による影響により、売上収益が計画を上回りました。また、ウロタロントの一部適応症の開発中止などによる影響や、開発プロジェクトの費用発生時期のずれ等により、研究開発費が計画を下回る見込みとなりました。

これらの結果、売上収益、事業利益、営業利益、中間利益および親会社の所有者に帰属する中間利益は、
前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、2026 年 12 月期の通期連結業績予想につきましては、2026 年 7 月 31 日の決算発表時にお知らせする予定です。

（注）上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。

以上